

01 大きくなるっていいことは

講義内容	今、「保育」に注目が集まっています。例えば「保育士・保育園不足」という「保育の質」の面から、そして乳幼児期のかかわり方がその子の将来の「生きやすさ」に影響するらしいという「保育の質」の面に注目が当たり始めているのです。時はまさに「保育」の意義をみなさんに再認識してもらえる絶好のチャンスです。一緒に、子どもが大きくなるっていいことについて考えてみませんか。		
職名・担当者氏名	准教授 岡田 恵	授業形式	講義
担当科目	乳児保育・保育実習指導Ⅰ・Ⅱ	講義可能日	前期:月曜日 後期:月曜日
講義に必要な機材	プロジェクター、スクリーン		

02 楽しいレクリエーション・ゲーム

講義内容	最近よく耳にする「アイスブレイク」ということばを知ってますか？ 直訳だと「氷を壊す」という意味ですが、「集まった人々の、氷のように固まった雰囲気を和ませ、コミュニケーション促進のために行うグループワーク」というような意味のことを指します。アイスブレイキングとしてよく活用されるレクリエーションゲームを体験しながら、楽しく理解していきます。		
職名・担当者氏名	教授 市河 勉	授業形式	演習
担当科目	「幼児と健康」「レクリエーション概論」など	講義可能日	前期:月曜日午前 後期:月曜日午前
講義に必要な機材	特になし		

03 【New】「子どもは遊びを通してどのような育ちを得るのか？」

講義内容	幼稚園、保育園、認定こども園で子どもたちはたくさん遊んでいます。幼稚園教育要領などにも、「遊びの中で」という文言がたくさん出てきます。皆さんも幼少期に部屋で、園庭で、公園で、自然の中で、様々な場所で遊んできたことだと思いますが、それぞれの遊びの中にどのような要素が含まれていたり、それによってどのような育ちがあるのかを探ってみましょう。		
職名・担当者氏名	准教授 加納 章	授業形式	講義(演習も含む)
担当科目	教育言論、社会的養護、幼児教育の方法、教育実習(幼稚園)	講義可能日	前期:月曜日 後期:金曜日午後
講義に必要な機材	プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブル		

04 【New】対人関係の心理学 ー入門編ー

講義内容	私たちは毎日、さまざまな人間関係や人づきあいのなかで生活をしています。そもそも人はどのような相手に魅かれ、つきあいはじめめるのでしょうか？さらには「好きになること」と「愛すること」とはどのように違うのでしょうか？ 私たちにとって最も身近で関心のあるテーマ「対人関係」について、ちょっと勉強してみませんか？		
職名・担当者氏名	講師 木川 智美	授業形式	講義
担当科目	教育心理学(保育の心理学)、子ども家庭支援の心理学 など	講義可能日	要相談
講義に必要な機材	プロジェクター、スクリーン、ノートパソコン		

05 【New】乳児の主体性って何だろう？

講義内容	みなさんがイメージする「乳児」は何歳ぐらいの子どものことでしょうか。「乳児」は大人にお世話をしてもらい、大人は「乳児」のお世話を、というイメージがあるのではないのでしょうか。実は私たちが思うよりもずっと、「乳児」はいろいろな力を発揮しています。言葉で表現することがない時代の子どもの「主体性」について考えていきましょう。		
職名・担当者氏名	助教 中塚 良子	授業形式	講義(グループワーク等も含む)
担当科目	乳児保育Ⅰ、保育内容総論 など	講義可能日	前期:月曜日、木曜午後、金曜午後 後期:月曜日、水曜午前、金曜午前
講義に必要な機材	プロジェクター、スクリーン、ノートパソコン		

06 「保育」って何なん？

講義内容	保育という言葉にはどのような意味があるのでしょうか？どのようなイメージが思い浮かびますか？授業を通して、考えてみましょう。		
職名・担当者氏名	助教 榎林 衿子	授業形式	講義
担当科目	保育原理、保育内容総論	講義可能日	前期：月曜日 後期：月曜日
講義に必要な機材	プロジェクター、スクリーン		

07 一枚の絵をみんなでながめてみよう。

講義内容	一枚の絵をじっくり鑑賞したことはありますか？絵を見てなにが描かれているか、どんなふうを描いているかなど、感じ方は人それぞれです。絵を見た感想や考えを何人かのグループで話し合い、なにが描かれているか共有してみませんか？きっとさまざまな観方を知ることになるでしょう。それは子どもの考えを受容する方法に似ています。試してみませんか？		
職名・担当者氏名	教授 山本 斉	授業形式	演習
担当科目	幼児教育の方法	講義可能日	要相談
講義に必要な機材	大型モニターもしくはスクリーン、プロジェクター		

08 観察したことを伝えられる文章を書いてみよう。

講義内容	今日一日あったことを日記につける・・・なんて経験したことあると思います。気軽につける日記は書けるのに、どうして実習ノートとなるとたちまち書けなくなるのでしょうか？それは事実を書くという基本が身につけていないからです。事実を書くということは見えることだけ書くのではなく、事実と事実をつき合わせ推察したり、未来を想像したりすることに発展できます。まず事実を書くことの大切さに気づいてください。		
職名・担当者氏名	教授 山本 斉	授業形式	演習
担当科目	保育実習	講義可能日	要相談
講義に必要な機材	大型モニターもしくはスクリーン、プロジェクター		

09 遠近法の不思議について

講義内容	西洋絵画には絵画空間を合理的に統合するための遠近法が用いられています。ルネサンス期に理論的な成立がなされたとされていますが、もともとは視差補正の術として古代から伝わったものなのです。具体的な西洋絵画や彫刻を参照しながら、遠近法の合理性や不思議さについてみなさんと体験したいと思います。		
職名・担当者氏名	教授 山本 斉	授業形式	講義
担当科目	美術の世界	講義可能日	要相談
講義に必要な機材	大型モニターもしくはスクリーン、プロジェクター		